

芦屋市案内マップ

森林浴を満喫する六甲山散策



- 凡例
- ① 東お多福山回遊コース
 - ② 城山・高座の滝コース
 - ③ 前山遊歩道コース
 - ④ 柿谷コース
 - ⑤ 鷹尾山・荒地山コース
 - ⑥ 六麓荘・ゴロゴロ岳コース
 - ⑦ 高座の滝・荒地山コース
 - ⑧ 風吹・石宝殿コース
- 眺望ポイント
 公衆トイレ



服装&装備 ワンポイントアドバイス

帽子 手袋 サングラス
 長袖シャツと長ズボン

ハイキングコースには草が多く、かき分けて進む場合があります。草による切り傷や虫刺されを防止するためにも、長袖・長ズボンを利用してください。

登山靴またはトレッキングシューズ

足首をしっかり守って、軽く、防水性のあるものを利用してください。下山の時、登山などの事故が起こりやすいので気を付けてください。

リュックサックの内容

- ① 雨具
- ② 水&温かい飲み物
- ③ セーターまたはフリース
- ④ 替えのシャツ&靴下
- ⑤ トイレ紙&ビニール袋
- ⑥ 行動食としてのお菓子
- ⑦ UVカットのサングラス
- ⑧ ストック
- ⑨ ヘッドランプ
- ⑩ ごみ袋

濡らさないようにビニールにくるむ。
 使用したらビニール袋に入れてください。
 目を鏡外側から守りましょう。
 伸縮するものが便利です。
 山では必需品です。
 環境にやさしくしてください。



① エンパ中国近代美術館

日中友好と芸術文化の振興を目的に昭和55年、奥池湖畔に開館しました。館内にはジャパンエンパ株式会社の創設者植野藤次郎が半生をかけて収集した中国の清代中期から現代に至る陶磁器を中心に刺繍、絵画、工芸品が展示されています。



② 奥池

奥池は、江戸時代に里人を水飢饉から救うために猿丸安時が造った貯水池が始まりです。澄んだ水面には、空や山の緑が溶け込んでより美しく感じます。



③ 高座の滝

高座の滝は、芦屋ロックガーデンへの登り口にあり、滝の高さ10メートルの夫婦滝です。滝の左横の岩壁には、「藤木九三翁」のレリーフがはめこまれています。藤木九三は登山家として、日本に近代登山技術を伝え、芦屋ロックガーデンなどの命名者としても知られています。



④ 会下山遺跡

会下山遺跡は、昭和29年に発見されました。標高160m~200mの表六甲山系の尾根上にある約2000年前の弥生時代の高地性集落跡で、住居跡や祭祀場跡、墓跡などが残されています。今は遺跡公園として整備されており、高床倉庫が復元されています。平成23年に国史跡に指定されました。